

正味財産増減計算書
(平成29年 2月 1日から平成30年 1月31日まで)

法人全体

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	(27)	(33)	(△ 6)	
基本財産受取利息	27	33	△ 6	
② 特定資産運用益	(4,464,036)	(2,603,938)	(1,860,098)	
畜産振興基金受取利息	4,447,264	2,591,906	1,855,358	
施設整備積立金受取利息	16,772	12,032	4,740	
③ 事業収益	(298,337,787)	(282,637,355)	(15,700,432)	
放牧預託料	236,124,335	230,505,281	5,619,054	
人工授精手数料	4,719,108	4,072,500	646,608	
家畜診療手数料	5,646,250	3,875,960	1,770,290	
受精卵移植手数料	5,432,400	9,963,000	△ 4,530,600	
受精卵採卵手数料	11,644,600	11,205,150	439,450	
除角手数料	105,840	88,560	17,280	
堆肥売上	1,412,012	936,188	475,824	
受託料	33,253,242	21,990,716	11,262,526	
④ 受取補助金等	(19,200,000)	(19,900,000)	(△ 700,000)	
受取民間助成金	19,200,000	19,900,000	△ 700,000	
⑤ 雑収益	(397,320)	(13,639,784)	(△ 13,242,464)	
受取利息	849	35,683	△ 34,834	
有価証券運用益	0	42,415	△ 42,415	
受取事務手数料	8,280	8,920	△ 640	
その他雑収益	388,191	13,552,766	△ 13,164,575	
経常収益計(A)	322,399,170	318,781,110	3,618,060	
(2) 経常費用				
① 事業費	(303,691,601)	(278,090,780)	(25,600,821)	
役員報酬	3,193,280	3,193,280	0	
給料手当	71,223,158	60,832,934	10,390,224	
賃金手当	16,908,164	13,973,816	2,934,348	
福利厚生費	15,080,026	13,224,900	1,855,126	
退職給付費用	3,234,300	3,642,500	△ 408,200	
減価償却費	14,311,077	9,091,082	5,219,995	
飼料費	115,756,208	105,014,521	10,741,687	
医薬材料費	11,563,247	13,731,788	△ 2,168,541	
原材料費	3,040,494	2,295,144	745,350	
飼料生産費	9,959,818	7,500,667	2,459,151	
委託費	7,192,426	6,558,345	634,081	
賃借料	3,385,147	2,827,732	557,415	
修繕費	9,213,137	15,920,528	△ 6,707,391	
旅費交通費	92,886	98,090	△ 5,204	
通信運搬費	518,887	434,721	84,166	
消耗什器備品費	405,120	0	405,120	
消耗品費	2,102,148	1,289,364	812,784	
事務用品費	465,861	453,180	12,681	
燃料費	5,219,773	4,112,599	1,107,174	
光熱水料費	3,371,876	3,669,816	△ 297,940	
保険料	520,243	327,764	192,479	

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
租税公課	5,536,850	8,594,400	△ 3,057,550	
支払負担金	252,600	252,720	△ 120	
支払手数料	405,868	307,022	98,846	
諸謝金	712,800	712,800	0	
雑費	23,927	25,077	△ 1,150	
管理牛費	2,280	5,990	△ 3,710	
② 管理費	(1,983,822)	(1,945,581)	(38,241)	
役員報酬	888,320	868,320	20,000	
給料手当	478,008	471,573	6,435	
福利厚生費	307,793	269,896	37,897	
会議費	88,343	87,222	1,121	
旅費交通費	43,755	55,055	△ 11,300	
通信運搬費	10,590	8,872	1,718	
事務用品費	9,507	9,249	258	
光熱水料費	68,814	74,894	△ 6,080	
支払手数料	6,692	2,300	4,392	
支払負担金	72,000	72,000	0	
雑費	10,000	26,200	△ 16,200	
経常費用計(B)	305,675,423	280,036,361	25,639,062	
評価損益等調整前当期経常増減額(A)-(B)	16,723,747	38,744,749	△ 22,021,002	
投資有価証券等損益等	1,166,400	0	1,166,400	
評価損益計(C)	1,166,400	0	1,166,400	
当期経常増減額(D)=(A)-(B)+(C)	17,890,147	38,744,749	△ 20,854,602	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 固定資産売却益	(5,399)	(75,599)	(△ 70,200)	
固定資産売却益	5,399	75,599	△ 70,200	
経常外収益計(E)	5,399	75,599	△ 70,200	
(2) 経常外費用				
① 固定資産売却損	(0)	(45,000)	(△ 45,000)	
固定資産売却損	0	45,000	△ 45,000	
② 固定資産除却損	(53,339)	(9,636)	(43,703)	
固定資産除却損	53,339	9,636	43,703	
③ 過年度損益修正損	(41,496)	(0)	(41,496)	
過年度損益修正損	41,496	0	41,496	
経常外費用計(F)	94,835	54,636	40,199	
当期経常外増減額(G)=(E)-(F)	△ 89,436	20,963	△ 110,399	
当期一般正味財産増減額(D)+(G)	17,800,711	38,765,712	△ 20,965,001	
一般正味財産期首残高	266,479,265	227,713,553	38,765,712	
一般正味財産期末残高	284,279,976	266,479,265	17,800,711	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	110,000	110,000	0	
指定正味財産期末残高	110,000	110,000	0	
III 正味財産期末残高	284,389,976	266,589,265	17,800,711	

1. 平成29年度の一般正味財産増減額

- (1) 期末の一般正味財産は17,800,711円の増額となった。(前年度末は38,765,712円の増額)
内訳は、公益目的事業会計で14,030,941円、法人会計で3,769,770円の増額となった。(P.12参照)

2. 収支状況

(1) 経常収益(前年度に対して3,618,060円の増額)

- ① 預託料は、預託希望頭数の増により5,619,054円の増額となった。
- ② 家畜診療手数料は、肺炎・下痢等の発症が少なかったが、不妊治療の件数が増加したことにより1,770,290円の増額となった。
- ③ 受精卵移植手数料は、受精卵販売の減少により4,530,600円の減額となった。
- ④ 受託料は、鳥取県から湖山池浚渫残土処分業務、和牛繁殖管理・採卵業務、放牧場内の施設修繕業務等を、湖山地区営農組合から牧草地管理(H28までは雑収益で整理)及び牧草地更新試験業務を総額33,253,242円で受託した。
- ⑤ 大山乳業農業協同組合から、引き続き人件費の支援として19,200,000円を受入れた。
- ⑥ 投資有価証券等損益等は、畜産振興基金の運用のうち80,000,000円の債券を額面100円当り101.458円で売却したことによる収益である。

(2) 経常費用(前年度に対して25,600,821円の増額)

- ① 給料手当は、職員2名増員、13名分の定期昇給により10,390,224円の増額、また賃金手当は職員6名分の月額の見直しにより2,934,348円の増額となった。
- ② 減価償却費は、牧場管理機械等の大規模な更新を図ったため、5,219,995円の増額となった。
- ③ 飼料費は、自給飼料収穫量が前年度より減少したこと、放牧預託延頭数が増加したことにより、購入飼料が増量。10,741,687円の増額となった。
- ④ 医薬材料費は、スピードスプレーヤーによる牛舎消毒を徹底的に図ったため、疾病発生件数が少なく治療薬等の購入量が減少したことにより2,168,541円の減額となった。
- ⑤ 飼料生産費は、牧草地造成による種子代、アワヨトウムシ発生による害虫駆除剤等が増加し2,459,151円の増額となった。
- ⑥ 修繕費は、県からの委託(牧場内施設等の修繕)が減少したことにより6,707,391円の減額となった。
- ⑦ 燃料費は、牧草地造成等による機械の稼働が増えたことにより1,107,174円の増額となった。
- ⑧ 租税公課は、牧場管理機械等の導入により課税仕入が増加し、平成29年度確定消費税額が減少したことにより3,057,550円の減額となった。

正味財産増減計算書内訳表
(平成29年 2月 1日から平成30年 1月31日まで)

(単位:円)

科 目	公益目的事業 会 計	法人会計	計	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	(0)	(27)	(27)	
基本財産受取利息	0	27	27	
② 特定資産運用益	(0)	(4,464,036)	(4,464,036)	
畜産振興基金受取利息	0	4,447,264	4,447,264	
資産取得積立金受取利息	0	16,772	16,772	
③ 事業収益	(298,337,787)	(0)	(298,337,787)	
放牧預託料	236,124,335	0	236,124,335	
人工授精手数料	4,719,108	0	4,719,108	
家畜診療手数料	5,646,250	0	5,646,250	
受精卵移植手数料	5,432,400	0	5,432,400	
受精卵採卵手数料	11,644,600	0	11,644,600	
除角手数料	105,840	0	105,840	
堆肥売上	1,412,012	0	1,412,012	
受託料	33,253,242	0	33,253,242	
④ 受取補助金等	(19,200,000)	(0)	(19,200,000)	
受取民間助成金	19,200,000	0	19,200,000	
⑤ 雑収益	(274,191)	(123,129)	(397,320)	
受取利息	0	849	849	
受取事務手数料	0	8,280	8,280	
その他雑収益	274,191	114,000	388,191	
経常収益計(A)	317,811,978	4,587,192	322,399,170	
(2) 経常費用				
① 事業費	(303,691,601)	(0)	(303,691,601)	
役員報酬	3,193,280	0	3,193,280	
給料手当	71,223,158	0	71,223,158	
賃金手当	16,908,164	0	16,908,164	
福利厚生費	15,080,026	0	15,080,026	
退職給付費用	3,234,300	0	3,234,300	
減価償却費	14,311,077	0	14,311,077	
飼料費	115,756,208	0	115,756,208	
医薬材料費	11,563,247	0	11,563,247	
原材料費	3,040,494	0	3,040,494	
飼料生産費	9,959,818	0	9,959,818	
委託費	7,192,426	0	7,192,426	
賃借料	3,385,147	0	3,385,147	
修繕費	9,213,137	0	9,213,137	
旅費交通費	92,886	0	92,886	
通信運搬費	518,887	0	518,887	
消耗什器備品費	405,120	0	405,120	
消耗品費	2,102,148	0	2,102,148	
事務用品費	465,861	0	465,861	
燃料費	5,219,773	0	5,219,773	
光熱水料費	3,371,876	0	3,371,876	
保険料	520,243	0	520,243	
租税公課	5,536,850	0	5,536,850	
支払負担金	252,600	0	252,600	
支払手数料	405,868	0	405,868	

(単位:円)

科 目	公益目的事業 会 計	法人会計	計	備 考
諸謝金	712,800	0	712,800	
雑費	23,927	0	23,927	
管理牛費	2,280	0	2,280	
② 管理費	(0)	(1,983,822)	(1,983,822)	
役員報酬	0	888,320	888,320	
給料手当	0	478,008	478,008	
福利厚生費	0	307,793	307,793	
会議費	0	88,343	88,343	
旅費交通費	0	43,755	43,755	
通信運搬費	0	10,590	10,590	
事務用品費	0	9,507	9,507	
光熱水料費	0	68,814	68,814	
支払手数料	0	6,692	6,692	
支払負担金	0	72,000	72,000	
雑費	0	10,000	10,000	
経常費用計(B)	303,691,601	1,983,822	305,675,423	
評価損益等調整前当期経常増減額(A)-(B)	14,120,377	2,603,370	16,723,747	
投資有価証券等損益等	0	1,166,400	1,166,400	
評価損益計(C)	0	1,166,400	1,166,400	
当期経常増減額(D)=(A)-(B)+(C)	14,120,377	3,769,770	17,890,147	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 固定資産売却益	(5,399)	(0)	(5,399)	
固定資産売却益	5,399	0	5,399	
経常外収益計(E)	5,399	0	5,399	
(2) 経常外費用				
① 固定資産除却損	(53,339)	(0)	(53,339)	
固定資産除却損	53,339	0	53,339	
② 過年度損益修正損	(41,496)	(0)	(41,496)	
過年度損益修正損	41,496	0	41,496	
経常外費用計(F)	94,835	0	94,835	
当期経常外増減額(G)=(E)-(F)	△ 89,436	0	△ 89,436	
当期一般正味財産増減額(D)+(G)	14,030,941	3,769,770	17,800,711	
一般正味財産期首残高	263,736,196	2,743,069	266,479,265	
一般正味財産期末残高	277,767,137	6,512,839	284,279,976	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	110,000	110,000	
指定正味財産期末残高	0	110,000	110,000	
III 正味財産期末残高	277,767,137	6,622,839	284,389,976	